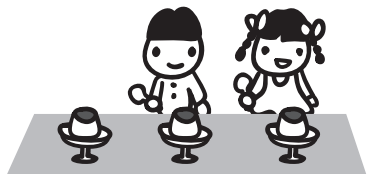


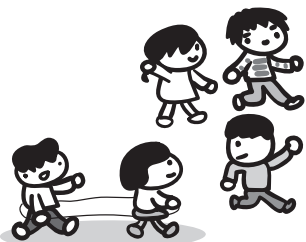
① プリンが 3こ ありました。2こ たべると、のこりは なんこでしょう。



しき $3\text{こ} - 2\text{こ} = \boxed{1}\text{こ}$

こたえ $\boxed{1}\text{こ}$

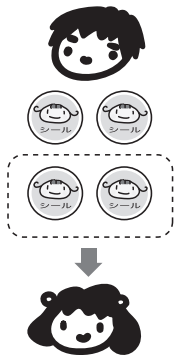
② 5にん いました。3にん かえると、なんにん のこるでしょう。



しき $5\text{にん} - 3\text{にん} = \boxed{2}\text{にん}$

こたえ $\boxed{2}\text{にん}$

③ シールを 4まい もっています。いもうとに 2まい あげると、のこりは なんまいでしょう。

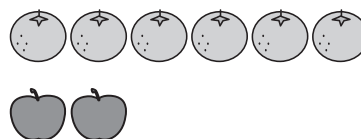


しき $4\text{まい} - 2\text{まい} = \boxed{2}\text{まい}$

こたえ $\boxed{2}\text{まい}$

おうちのかたへ 「もともとあった数から、何か減るといくつになる？」という問題です。ふつう、式に単位は書きませんが、書いた方が子どもの理解を助けます。

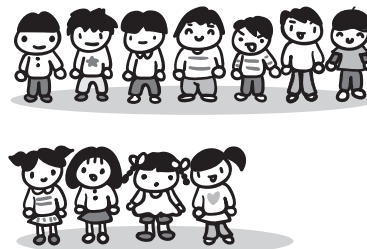
① みかんが 6こ、りんごが 2こ あります。みかんのほうが なんこ おおいでしょう。



しき $6\text{こ} - 2\text{こ} = \boxed{4}\text{こ}$

こたえ $\boxed{4}\text{こ}$

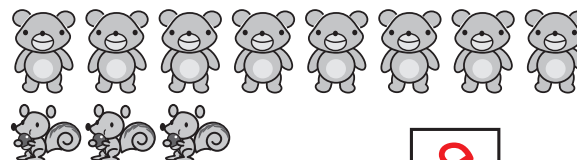
② おとこのこが 7にん、おんなのこが 4にん います。にんずうのちがいは、なんにんでしょう。



しき $7\text{にん} - 4\text{にん} = \boxed{3}\text{にん}$

こたえ $\boxed{3}\text{にん}$

③ くまが 8びき、りすが 3びき います。くまのほうが なんびき おおいでしょう。



しき $8\text{びき} - 3\text{びき} = \boxed{5}\text{びき}$

こたえ $\boxed{5}\text{びき}$

おうちのかたへ 2つの値を比べて、ちがいはいくつかを求めるときにもひき算を使います。問題文の条件をよく読んで、たし算を使うのかひき算を使うのかを考えさせましょう。

ひきざんを しましょう。

① $2 - 1 = 1$

② $5 - 2 = 3$

③ $3 - 1 = 2$

④ $4 - 3 = 1$

⑤ $4 - 1 = 3$

⑥ $5 - 4 = 1$

⑦ $5 - 1 = 4$

⑧ $4 - 2 = 2$

⑨ $5 - 3 = 2$

⑩ $3 - 2 = 1$

ひきざんを しましょう。

① $6 - 1 = 5$

② $8 - 3 = 5$

③ $6 - 4 = 2$

④ $7 - 3 = 4$

⑤ $9 - 4 = 5$

⑥ $8 - 1 = 7$

⑦ $7 - 2 = 5$

⑧ $6 - 3 = 3$

⑨ $9 - 2 = 7$

⑩ $8 - 4 = 4$

おうちのかたへ ひかれる数が5までのひき算10題です。答えがすぐにわからないようなら、SS-011、SS-012「いくつと いくつ①②」のプリントを復習しましょう。

おうちのかたへ ひかれる数が9まで、ひく数が4までのひき算10題です。計算の練習問題は何度もくり返し、慣れてきたらタイムを計って、少しずつ速くできるようになっていること実感させましょう。

ひきざんを しましょう。

① $7 - 5 = 2$

② $9 - 7 = 2$

③ $8 - 6 = 2$

④ $9 - 8 = 1$

⑤ $8 - 7 = 1$

⑥ $9 - 5 = 4$

⑦ $6 - 5 = 1$

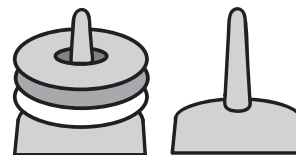
⑧ $7 - 6 = 1$

⑨ $8 - 5 = 3$

⑩ $9 - 6 = 3$

おうちのかたへ ひかれる数が9まで、引く数が5から8までのひき算10題です。すらすら解けないようなら、SS-013「いくつと いくつ③」のプリントを復習してください。

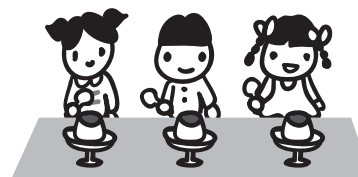
① わなげを しました。1かいめは、3こ はいりました。2かいめは、ひとつも はいりませんでした。ぜんぶで なんこの わが はいったでしょう。



しき $3こ + 0こ = 3$ こ

こたえ 3 こ

② プリンが 3こ あります。3こ たべると、のこりは なんこでしょう。



しき $3こ - 3こ = 0$ こ

こたえ 0 こ

けいざんを しましょう。

① $1 + 0 = 1$

② $0 + 5 = 5$

③ $4 + 0 = 4$

④ $0 + 0 = 0$

⑤ $1 - 1 = 0$

⑥ $1 - 0 = 1$

⑦ $7 - 7 = 0$

⑧ $9 - 0 = 9$

おうちのかたへ 0の計算は、文章題の式を立てる際にとまどうことがあります。一問目の「ひとつもはいりませんでした」が、「+0」であることを理解させてください。

① おとこのこが 5にん、おんなのこが 5にん います。
 みんなで なんにん いるでしょう。

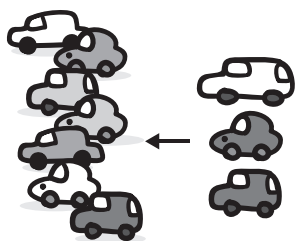


しき $5にん + 5にん = 10$ にん



こたえ 10 にん

② くるまが 7だい ありました。3だい くと なんだいに なるでしょう。



しき 7 だい + 3 だい = 10 だい

こたえ 10 だい

たしざんを しましょう。

① $9 + 1 = 10$

④ $8 + 2 = 10$

② $6 + 4 = 10$

⑤ $3 + 7 = 10$

③ $5 + 5 = 10$

おうちのかたへ くり上がりのたし算でつまづかないためにも、答えが10になるたし算をスムーズにできる必要があります。合わせて10になる数の組み合わせは、覚えてしまうまで練習しましょう。

① シールが 10まい ありました。2まい ともだちに あげました。
 のこりは なんまいに なったでしょう。



しき $10まい - 2まい = 8$ まい

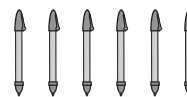


こたえ 8 まい

② えんぴつが 10ぼん、ボールペンが 6ぼん あります。
 かずの ちがいは、なんぼんでしょう。



しき 10 ぼん - 6 ぼん = 4 ぼん



こたえ 4 ぼん

ひきざんを しましょう。

① $10 - 1 = 9$

④ $10 - 3 = 7$

② $10 - 5 = 5$

⑤ $10 - 7 = 3$

③ $10 - 8 = 2$

おうちのかたへ 10からのひき算に、速く正しく答えられるようになることが、くり下りのひき算を習得する早道になります。10になるたし算とあわせて、しっかり学習しましょう。

ひだりの かずに、うえの かずを たして、□を うめましょう。

+	3	2	1	8	7	5	9	6	4
1	4	3	2	9	8	6	10	7	5

+	3	6	4	8	1	5	2	7
2	5	8	6	10	3	7	4	9

+	4	2	1	7	3	5	6
3	7	5	4	10	6	8	9

+	5	3	1	2	6	4
4	9	7	5	6	10	8

+	4	3	5	1	2
5	9	8	10	6	7

+	4	2	1	3
6	10	8	7	9

+	2	1	3
7	9	8	10

+	2	1
8	10	9

+	1
9	10

おうちのかたへ くり上がりのない基本のたし算のまとめです。何度もくり返し挑戦してタイムを計り、速く正しくできるようになりましょう。

うえの かずから、ひだりの かずを ひいて、□を うめましょう。

-	4	7	2	1	6	3	8	9	5
1	3	6	1	0	5	2	7	8	4

-	6	2	8	5	7	9	4	3
2	4	0	6	3	5	7	2	1

-	9	3	4	8	6	7	5
3	6	0	1	5	3	4	2

-	5	9	6	8	4	7
4	1	5	2	4	0	3

-	9	6	8	7	5
5	4	1	3	2	0

-	8	6	7	9
6	2	0	1	3

-	9	7	8
7	2	0	1

-	9	8
8	1	0

-	9
9	0

おうちのかたへ くり下がりのない基本のひき算のまとめです。たし算と同様くり返し行い、タイムの伸びを実感させてください。